

感・動

感じて 動く

平岡南中第2学年
学年通信
第 7 号
2025. . .

先輩から学び先輩となる

加古川市中体連 総体を終えて・・・

市内総体が終わり、次へ続く先輩と、3年間の区切りをつけた先輩にわかれまして。これまでの人生の中で競技を「3年間やり続ける」ことは初めてのことだったかもしれません。新しい競技や種目ならなおのこと。とても大きな経験になったことでしょう。これまでの部活動の経験が「あんなに頑張れたんだから、これぐらいは乗り越えられる！」と踏ん張れる力となり、また「あんなに友達とケンカしたけど最後は協力できたんだから大丈夫！」と、これからの人生の大きな土台となることでしょう。2年生はそれを身近にみてきました。来年は君たちの番です。先輩の悔しい思いも努力も全てを自分の力にして「3年間続ける」という一番基本で、一番大切な部活動の目的をめざして、これまで以上に「先輩」として自覚をもって頑張りましょう。



夏を前に・・・ 平和について考えよう

6月23日 沖縄慰霊の日

こんな日を知っていますか？ 日本への原子爆弾投下は8月（ ）日の広島、（ ）日の長崎、そして日本の終戦は8月（ ）日ですね。では、先日の6月23日は何の日でしょうか？「沖縄慰霊（いれい）の日」といいます。沖縄は、日本で唯一地上戦が行われた地、アメリカ兵と対峙し撃ちあった地・・・第2次世界大戦末、本土から助けに来てくれたはずの日本兵に避難壕（ひなんごう）から追い出され、捕虜になることも許されず、最後は自ら命を・・・そして戦後はアメリカの占領下に置かれ、日本に復帰後もアメリカ兵が身近に住み、上空を爆音を上げて戦闘機が飛ぶ生活を強いられている「沖縄」・・・日本人として知っておかなければならない「日」です。戦争について、沖縄について、平和について考えてみましょう。

【沖縄戦】 連合軍（アメリカ軍中心）が太平洋戦争末期の1945年3月26日に慶良間諸島（沖縄本島西側）、4月1日に沖縄本島に上陸して始まった地上戦。沖縄県民の4人に1人が犠牲になり、日米双方で20万人以上が死亡。日本軍の組織的戦闘は6月23日、第32軍の牛島満司令官の自決で終了した・・・とされるが、その後も局地的な戦闘は続き、9月7日に降伏調印した。戦後、沖縄はアメリカ軍が占領、1972年の本土復帰までアメリカ統治下に置かれ、現在の基地問題の原点になった。

『空はつながっている』（抜粋）

.....

青あおと広がる優しい空 でも
遠くの空の下では 今でも戦争をしている国があるんだって
爆弾が次つぎとおとされ なき叫び逃げまわる人たち
学校にも行けない 友だちにも会えない
家族もばらばら はい色のかなしい空
空はつながっているのに どうしてかな
どこまでが平和で どこからが戦争なんだろう
どうしたら 戦争のない
どこまでも続く青い空になれるのかな

.....

笑顔と笑顔が 遠くの空までつながるのかな
優しい気もちが 平和の心が
丸い地球を ぐるっと一周できるかな
まだ子どものぼく いのちの事しかできない
どうか 世界中の子どもたちみんなが
学校に行けますように 友だちと遊べますように
にこにこわらって 家族でごはんが食べれますように
夜になったら すてきな夢が見れますように
しあわせでありますように どうか友だちになれるように
白い雲 ぼくの平和のねがいをのせて
この地球をぐるっとまわって 青い空にそめてきて
きっと 世界は手をつなぎ合える
青い空の下で話し合える 笑顔と笑顔でわかり合える
思いやりの心でつうじ合える
分け合う心でいたわり合える
平和をねがう心で地球はうるおえる
だから ここに こんなにきれいな花がさくんだ
だから こんなに
ぼくの上に 青い空が広がっているんだ

2014年 沖縄県真喜良小学校3年
増田健流君の慰霊の日に向けた詩です